

## 令和6年4月定例教育委員会 会議録

- |   |      |   |   |   |  |
|---|------|---|---|---|--|
| 1 | 日 時  | 令和6年4月30日(火)  | 開 会   | 午前  | 9時30分  |
|   |      |   | 閉 会   | 午前  | 11時00分   |
| 2 | 会 場  | 茅野市役所 8階大ホール  |   |   |  |
| 3 | 出席委員 | 教育長<br>教育委員<br>教育委員                                   | 山田 利幸<br>若御子雅英<br>伊藤 美奈                           | 同職務代理者<br>教育委員  | 矢島 喜久雄<br>竹村 節子                                    |
|   | 出席者  | こども部長<br>こども課長<br>学校教育課長<br>文化財課長<br>こども係長<br>教育総務係係長 | 五味 正<br>北澤 賢一<br>渡辺 雄一<br>小池 岳史<br>小平 剛史<br>春日 雅彦 | 生涯学習部長<br>幼児教育課長<br>生涯学習課長<br>スポーツ健康課長<br>生涯学習係長<br>教育総務係主事 | 上田 佳秋<br>笹岡 俊江<br>矢嶋 浩行<br>河西 茂廣<br>武居 直樹<br>小池 智也 |
| 4 | 傍聴者  | 1名  |   |   |  |

## 4 月定例教育委員会次第

日 時 令和6年4月30日（火）午前9時30分から  
場 所 市役所 8階 大ホール

### 1 開 会

### 2 前回会議録の承認

### 3 報告事項

第1号 教育長報告

第2号 各課からの報告

（1）学校教育課

（2）こども課

（3）幼児教育課

（4）生涯学習課

（5）公民館

（6）文化財課

（7）スポーツ健康課

第3号 教育委員会共催後援

（1）生涯学習課

（2）スポーツ健康課

### 4 議 案

（1） 茅野市社会教育委員等の委員委嘱について

### 5 検討事項

今回はありません

### 6 その他

（1）茅野市子どもの居場所づくり推進事業補助金交付要綱の一部改正について

（2）学童クラブの状況について

（3）八ヶ岳総合博物館の今後について

（4）その他

次回定例教育委員会日程について

5月27日（月）午前9時30分「8階大ホール」

（事務局会議 5月14日（火）午前9時00分「602会議室」）

### 7 閉会

○教育長

4月の定例教育委員会を始めます。

最初に、前回の会議録の承認になりますが、よろしいでしょうか。

○全員

異議なし。

○教育長

後程署名をお願いします。

報告第1号、私からの報告です。

1日、委員の皆さん、朝早くからありがとうございました。新たな校長先生方、意欲を持ってスタートできたと思います。

2日、子ども家庭センター開所式、名称は「育ちあいの」のままになります。

4日、永明小入学式、新しい体育館で行いました。

5日、市校長会、9日、市教頭会、園長会がありました。

9日、中諏教頭・校長会がありました。

11日、新任職員読書研修会がありました。多くの先生が変わりましたが、朝読書は良いスタートが切れていると思います。

12日、図書館司書会がありました。茅野市の図書館司書の先生方は本当にやる気を持っていらっしゃいます。学校の先生よりある面では、調べ学習コンクール、図書についてのやる気があるということで、その力をこれからもお借りしていきたいと思います。

小泉山創造の森委員会の総会がありました。新しい小泉山創造の森の活動をどのように作り上げていくかが、今年度からの課題になるというお話が出ました。

15日、市町村教委連絡会ですが、私の都合があり、職務代理者に出いただきました。

17日、トヨタ自動車から、例年のことながら、交通安全の冊子を贈呈していただきました。各学校で学んでいくことになります。

18日、金沢小スタートカリキュラム、19日、米沢小スタートカリキュラムがありました。2校ともそれぞれの学校の特色を出して、スタートカリキュラムを開始しています。

20日、総合博物館でこども科学クラブと工作クラブの開講式がありました。

後程、総合博物館からの話がありありますので、紹介してもらえたらと思います。多くの子どもたちが目を爛々と輝かしていました。

21日、スポーツ協会の表彰式がありました。31名と当団体の方が、県大会レベルの入選を果たしたということで表彰しました。

22日、永明小中学校に朝読書の様子を見に行って参りました。

23日、長峰中の朝読書参観、諏訪養護学校と花田養護学校の先生が見えられました。どの学校も朝読書を一生懸命やっていますが、長峰中で一番驚いたのは、先生たちが夢中になって読んでいたことです。本当にわき目も降らず、難しそうな本を一生懸命読んでいて、迫力が違いました。

24日、宮川小の朝読書、25日、湖東小の朝読書がありました。

26日、公民館の専門委員会がありました。公民館活動の基礎を作っていきます。

今日は、定例教育委員会です。

報告第2号「各課からの報告」をお願いします。

○学校教育課長

学校教育課から5月の行事予定についてお伝えします。

5月20日月曜日、諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会が午後2時45分から、諏訪教育会館で行われますので、教育長及び教育長職務代理者の出席をお願いします。

2日後、22日水曜日、同じく諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会総会が、午後2時から5時まで、富士

見パノラマリゾートで開催されます。教育長と教育委員の皆様に出席をお願いします。

最後に、27日月曜日、5月定例教育委員会が午前9時30分から市役所8階の大ホールで予定されていますので、ご予約をお願いします。

学校教育課、以上です。

#### ○こども課

こども課からお願いします。

0123広場で開催する通常の講座、おはなし会、相談は表の通りになります。

その他として、15日水曜日から、ノーバディズパーフェクトプログラムが、ちの地区コミュニティセンターを会場に全6回の講座として開催されます。

5月12日日曜日、第40回茅野市こどもまつりを茅野市民館、ベルビアを主会場として行います。教育長の出席をお願いします。

以上で説明を終わります。

#### ○幼児教育課長

3ページ、幼児教育課からお願いします。

10日金曜日、第1回障害児保育推進委員会を開催します。

21日火曜日、幼保小連携協議会を8階大ホール他で開催します。教育長のご出席をお願いします。

23日木曜日、第1回茅野市保育所運営審議会を議会棟大会議室で開催します。教育長の出席をお願いします。

その他は通常の園長会、調理員会、主任保育士会になります。

以上になります。

#### ○生涯学習課長

生涯学習課からお願いします。

4ページになりますが、9日に今年度第1回茅野市男女共同参画推進会議があります。次に13日から24日にかけて、小中学校の優良芸術鑑賞講座が始まります。今年度は演劇鑑賞の年で、小学生が「妖怪影絵劇ゲゲの鬼太郎」、中学校が「影絵劇ハンドシャドウズアンデルセン」の講演を予定しています。全18公演となります。

15日と21日ですが、ファーストブックのプレゼントがあります。また、セカンドブックの手渡し会は、23、24、30、31日を予定しています。

24日玉川小学校に、LCV、長野日報が取材に入ります。なお、市長には6月1日、教育長には6月13日に出席をお願いしています。

16日、多留姫文学自然の里創造委員会の田植え祭、25日、小泉山体験の森山開きが予定されています。

21日、株式会社地域文化創造の取締役会があります。また、28日には株主総会を予定しています。いずれも教育長に出席をお願いしています。

23日に、社会教育委員の会議を予定しており、こちらも教育長にご出席をお願いしています。

生涯学習課からは以上となります。続いて6ページの図書館をご覧ください。

各種読み聞かせ企画、012おはなし会、おはなしわ〜んど、にじいろのろうそく、どんぐりちいさなおはなし会、図書館でティータイムを、紙芝居だいすき！、おなかの赤ちゃんおはなし会、等々ご覧の日程で予定をしています。図書館は以上になります。

次に7ページをご覧ください。中央公民館です。

初回の講座のみご案内させていただきます。8日、ニュースポーツ講習会、12日、初心者も楽しめるマクラメ編み講座全4回、29日、はじめての空手同講座全4回、14日から31日まで、ロビー展「知らなかった！諏訪ことば展」があります。

16日、高齢者大学の入学式で教育長の出席をお願いしています。同日より技能講座全8回、21日には教養講座全7回が始まります。

生涯学習課からは以上となります。

○文化財課長

8 ページ文化財課・尖石縄文考古館からお願いします。

12日日曜日、考古館の展示を見て縄文を語らうイベントを今年度からの企画で行います。参加者と学芸員との対話型の鑑賞をやってみようというものです。

15日、2 回目の縄文土器を見て、自由に語ってもらうイベントを開催します。

25、26日ですが、縄文教室の1 回目で、実物大の縄文のビーナスのレプリカを見本にして、2 日かけて作ってみるという講座です。

10月13日に自分の手で野焼きをするイベントになっております。

考古館からは以上です。

続きまして9 ページ八ヶ岳総合博物館/神長官守矢史料館をお願いします。

ご覧の通り、5 月も様々な事業を実施する予定です。

4 月27日から八ヶ岳総合博物館では、写真展「星の風景2024」ということで、この巡回展を開催しています。先日写真家の先生をお招きしてギャラリートークを行い好評でした。

その下、同じく4 月27日から、史料館を会場にして企画展を開催中です。こちらも毎回違った切り口で実施していて、とても好評です。

市民の人たちに限らず、多くの人にとにかく博物館に来ていただいて、博物館のことを知っていただくとために様々な事業展開をしていますので、教育委員の皆さんもご都合つけばご覧いただければと思っています。文化財課からは以上です。

スポーツ健康課長

続いて10ページ、スポーツ健康課になります。

19日、諏訪地方ジュニア陸上競技大会への教育長の出席をお願いします。

その他、幼児トリム教室、障害児対象のひよこ教室、それから小学生のエンジョイスポーツ教室それぞれ今年度の教室開校となります。以上となります。

○教育長

ご質問ご意見ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

報告第3号「教育委員会共催後援」をお願いします。

○生涯学習課長

生涯学習課関係ですが、ご覧の通り、裏面まで合わせて19件の後援申請がありました。

要領に基づいて審査し、全件承諾を決定しています。

生涯学習課からは以上です。

○スポーツ健康課長

続いて、スポーツ健康課分になります。

3 月21日から4 月20日受け付け分ということでご覧の7 件の後援の申請があり、すべて承諾としています。

以上となります。

○教育長

ご質問ご意見ありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
議案第1号「茅野市社会教育委員等の委員委嘱について」をお願いします。

○生涯学習課長

議案第1号になりますが、初めに、茅野市社会教育委員についてお願いします。任期は令和5年4月1日から、令和7年の3月31日までの2年間ですが、役職により、1年交代となる委員がいらっしゃいますので、新任となられる4名の委員についてお諮りします。

まず、上から3人目の揚張裕子です。PTA連合会の会長としての選出となります。

次に、5人目の小口直喜委員は、高等学校からの選出です。

次の小林俊男委員は、茅野市校長会からの選出となります。

裏面をご覧ください。茅野市公民館運営審議会委員についてお願いします。

任期は同じく令和7年3月31日までの2年間です。こちらも役職により、1年交代となる委員がいますので、新任の委員だけ紹介させていただきます。

上から2番目の舩田しのぶ委員は、茅野市PTA連合会からの選出となります。

次のページ、茅野市図書館運営協議会委員名簿をお願いします。

同じく任期は、令和7年3月31日までの2年間で1年交代となる委員のみご紹介させていただきます。

2番目の小池千恵子委員が園長会からの選出となります。

6番目の名取真理子委員が司書教諭会からの選出となります。

以上、よろしくお願いします。

○教育長  
社会教育委員について質問ご意見ありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
続いて、公民館運営審議会委員について、意見質問ありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
最後に図書館協議会について、意見質問ありますか。

○全委員  
なし。

○教育長  
その他1「茅野市子どもの居場所づくり推進事業補助金交付要綱の一部改正について」をお願いします。

○こども課長

こども課から、その他の1について説明します。

資料はその他1をご覧ください。この要綱は、子どもの健やかな成長を支援することを目的として、食事の提供、学習支援、生活相談等を通した子どもの居場所づくりを推進する事業を実施する団体に対して補助金を交付することについて必要な事項をまとめたものになります。

今回の改正の理由についてご説明します。子どもの居場所づくり推進事業として、市内で子どもの居場所、子ども食堂などが該当しますが、これらを開設している団体に補助金交付を行っていますが、この補助金交付にあたり、国庫補助金を活用しています。

現在の要綱の中で、補助対象経費等を定めた第4条において、国の定める事業の名称を示していますが、この国の事業名が変更されたことにより、関係条文の改正が必要になったため、改正をさせていただくものになります。

改正の内容について説明します。資料をご覧ください。

改正する箇所は、第4条、補助対象経費等となります。改正前のところですが、第4条中の国の定める「地域子供の未来応援交付金交付要綱（平成28年2月9日内閣総理大臣決定）に規定するつながりの場づくり緊急支援事業」という名称を、右側の改正後、国の定める「母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金交付要綱（令和5年9月5日付けこ支家第231号こども家庭庁長官通知）に規定する地域子どもの生活支援強化事業」に改めるものになります。

この告示については、令和4年2月1日から施行となっています。

以上になります。

○教育長

質問意見ありますか。

○全員

なし。

○教育長

その他2「学童クラブの状況について」お願いします。

○こども課長

資料をご覧ください。市内9小学校で開所している学童クラブの入所児童数等についてご説明します。

令和5年度、6年度の各学童クラブの入所児童数、支援員の配置人数については、表の通りとなっていますが、令和6年度は、入所児童総数が684人で、昨年度より64人の増となっています。支援員の配置人数の総数は42名で、昨年より7人減となっています。

学校の児童数は減っているものの、学童の入所は年々増えている状況にあります。しかしながら長期休業のみの通所、年度途中から通所する児童も含まれていますので、現在実際に入所している児童は申し込みよりも少ない状況となっています。

主な変更内容についてですが、玉川学童クラブについては、これまで地区により、第1から第5までクラス分け行っていましたが、令和6年度から、第1から第3を低学年とし、第4、第5を高学年としてクラス分けを変更しました。また、職員体制については、放課後児童クラブ運営指針において1支援単位に2名以上の放課後児童支援員を配置することとなっておりますので、この基準を充足するように配置をしております。

支援員の応募が少なくなっている状況もあり、昨年に比べ支援員が7名減となっていますが、配置基準については充足できています。

放課後支援を必要とする児童が増えてきていることでもありますので、今後も支援員確保に努めて参りたいと思います。

以上で説明を終わりにいたします。

○教育長

意見質問ありますか。

○竹村委員

こどもの居場所づくりにも関係しますが、子どもが放課後もしくは休みの時の居場所や行動の調査は行っているのでしょうか。

○こども課長

基本的には、今ご説明した学童クラブ、地区こども館、先ほど要綱の改正の方説明させていただいた子どもの居場所ということで、現在この補助対象の団体が、令和5年度で6団体ありますので、そういったところで活動をされているというふうに考えています。

○竹村委員

活動以外に、今茅野市の子どもたちが、どのように放課後やお休みの日を過ごしているという把握は、されているのでしょうか。

○こども課長

昨年度どんぐりネットワーク茅野プランの改正にあたりアンケート等を実施しています。そのような中でもご質問のあった点についてお答えできる内容があるかと思います。

○教育長

他に、意見質問ありますか。

○全委員

なし。

○教育長

その他3「八ヶ岳総合博物館の今後について」お願いします。

○八ヶ岳総合博物館長

まず博物館の現状についてですが、ご存じのように、博物館は大変微妙な立場に最近なっています。

そこで、今日は、教育委員の皆さん方にお話させていただき、博物館の活性化のお手伝いをしていただければと思います。

資料をご覧ください。博物館リニューアル計画を立てさせていただきました。

博物館は、皆さんもご存じのように、諏訪地域の学術研究の中心センターでありたいと思い、日々頑張っています。これを、今後もぜひ続けさせていただければと考えています。

博物館では、大きく分けて4つを重点事業としています。

1つは、左下、「専門家と肩を並べて市民が研究する博物館」です。こういった博物館は全国でも、数が少ないらしいです。

これは、若宮前館長が始めた市民研究員がきっかけとなっています。もう10年ほどたつグループもあります。例えば、コケグループは、まだ6年ぐらいですが、非常に珍しく、八ヶ岳はコケの宝庫だと言われています。そんな団体を通して、八ヶ岳にどんなコケがあるのかと聞かれた時に、解説出来たり、博物館に行けば標本があると案内ができる市民が少しでも増えればいいなと思っています。

現在コケグループは、そういった標本を集めたりすることができるようになってきています。

また、長野県はサワラ林があり、スギ科のサワラは成長が早くて、戦後に植えられたものだと思います、そこに生えるコケも特殊なコケだということで、調査を去年から始めています。

そういったものも地道に調査をしていて、様々な成果が出ています。



或いはシダグループというものもあって、シダは非常に多様な種類がありとても面白いです。以前新聞にも取り上げられていましたが、どうやらこの温帯地方でも温暖化が広がってきていて、下伊那にあるようなシダがこっちに来ているとして、私も視察をしましたが、調査をして色々なことが分かってきています。

このような活動を、市民主体で行っています。こんな博物館は他にないと思います。

また、市民天文研究は、真ん中あたりにあるように、モバイルプラネタリウムで星空を届けています。さらに、地元の方々に協力いただいていたなくなった望遠鏡を集めて子どもたちに貸し出して博物館で行う観望会等のイベントへ招待して、子どもたちの星空についての興味を引き出しています。

こういった専門家と肩を並べ、市民が研究する博物館を目指しています。

右の方へ行くと、「公立諏訪東京理科大学と連携し地域魅力を発信する博物館」とあります。これは、先日、諏訪東京理科大学1年生の地域連携プロジェクトへ博物館も協力することになりました。

そこで博物館では、いろいろな研究をしていたり、子どもとの学びをしていたりしていますので、その活動にぜひ大学生も来ていただいて、サポート役をしてもらえないかとお願いをして、5月5日のこどもまつりでは約20名の学生が協力してくれることになっています。今後もこういった連携を続けていければと思います。

そしてその上「子どもたちの多様な学びを支える博物館」についてですが、縄文のビーナスプランを博物館でも一役買わせてもらっています。

先ほど教育長から話がありましたが、子ども自然研究クラブ、子ども科学工作クラブの開校式を20日に行いました。子ども自然研究クラブは今年9名、子ども科学工作は18名です。

それらの子どもたちに、わくわくすること、活動はとても楽しいからこれからもどんどん増していこうという話をさせてもらいました。

また、先ほど説明した様々な市民研究員が子どもたちの好奇心を後押しします。

夏の子ども教室やワクワク科学工作は、低学年の子どもたちを中心に実施しようと考えています。

また、新たに子ども展示解説というものを考えました。博物館で、大人が解説するのではなくて、中学生ぐらいの子どもが、茅野市の魅力を解説できるようになれば面白いと思っています。

これは、各学校とも話をしてやりたいという気持ちのある子どもたちには、自分で考えて学ぶ場を手助けしていければと思います。

各種出前講座については、それぞれの学芸員が持っている持ち味を出してさらに続けていければと思っています。

小中学校生「研究創意工夫展」については、毎年200名以上の子どもたちが参加してくれています。そしてこれを楽しみおじいちゃんおばあちゃんも博物館に集まってきてくれます。

こういった市民の安らぎもあり、子どもたちの成長も見られる博物館は珍しいと思っています。

それから左の上側、「地域企業と連携しその技術力を展示し体験できる博物館」について、今まで博物館はあまり地域の企業と連携をしていなかったですが、市内の企業の魅力を博物館で展示したり、或いは解説してもらったりすれば、さらに博物館の魅力が高まるのではないかと考えています。

以上のことに力を入れて、リニューアルを行い、茅野市の最重要文化施設となる八ヶ岳総合博物館をさらに皆さんのお力も併せて作り上げていければと考えていますので、よろしくお願いします。

以上です。

#### ○教育長

質問ご意見ありますか。

#### ○竹村委員

これから研究をしたい市民の方の博物館の間口はどのようになっているのでしょうか。

#### ○八ヶ岳総合博物館館長

市民研究員は、無料でいつでも入退会できます。

○竹村委員

博物館までの交通手段が無い市民の方に対して、他の研究員が取材に行くということはあるですか

○八ヶ岳総合博物館館長

前例はありませんが、今後検討していきます。

○教育長

他にありますか。

○全委員

なし。

○教育長

私たちが目指してるのは、国立科学博物館にあるような双方向型の博物館です。

これは総合博物館だけではなくて、縄文考古館などにも取り入れていきたいと考えています。

事務局からお願いします。

○教育総務係長

事務局よりお願いします。

次回5月定例会教育委員会についてお願いします。

5月21日の月曜日、午前9時半から8階大ホールでお願いします。

事務局会議は、5月14日火曜日9時から602の会議室でお願いします。

事務局からは以上です。

○教育長

以上で4月定例会を終わります。

令和6年5月27日

茅野市教育委員会

教育長

同職務者代理

委 員

委 員

委 員

こども部長